



# PTZカメラ 自動追尾（追跡リンク） 簡易設定ガイド

HIKVISION®

ようこそ

日本語 ▾

🔍 | ユーザー名

🔒 | パスワード 

[パスワードを忘れましたか？](#)

ログイン

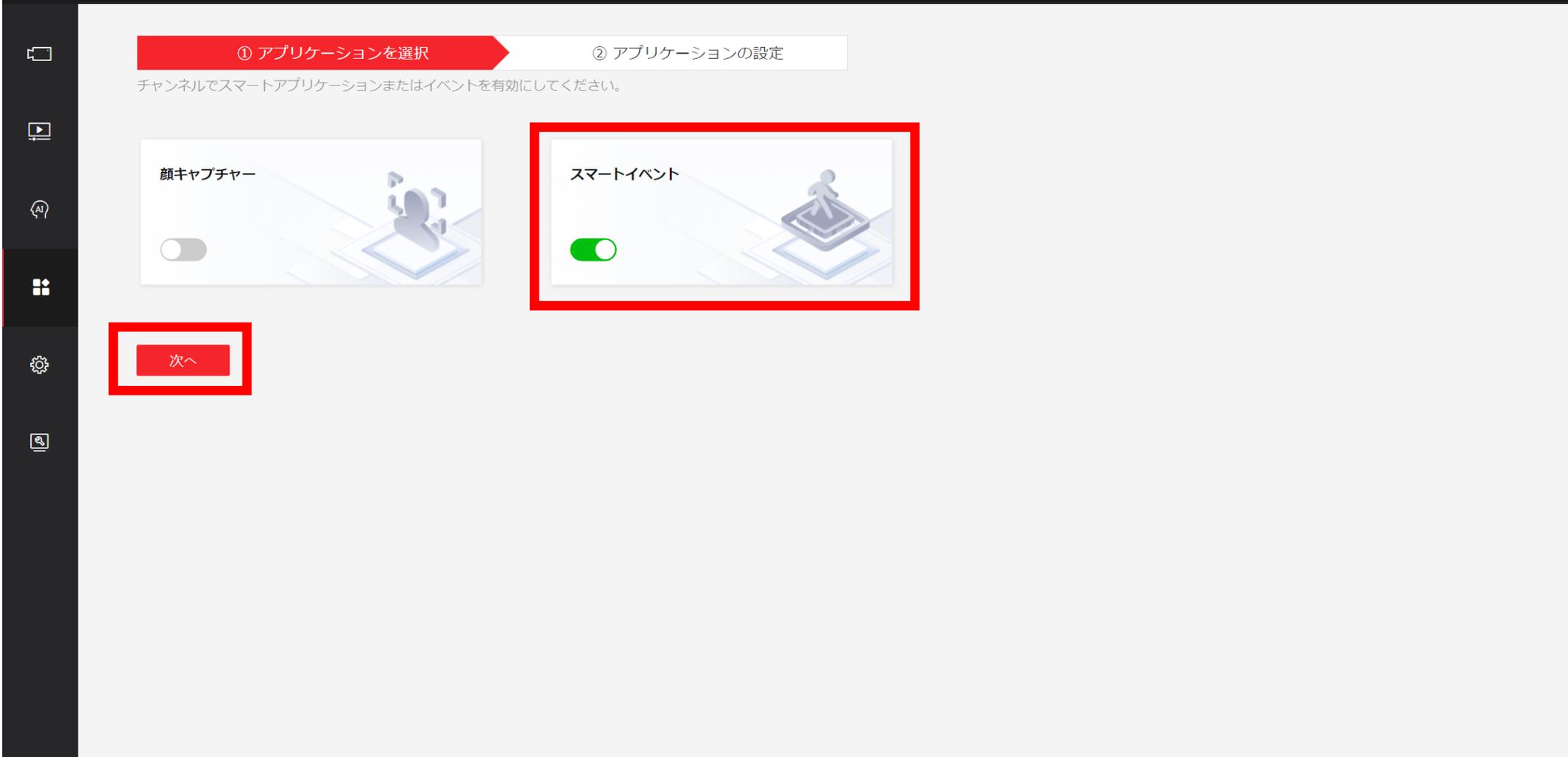
クライアントを使用する際は、個人のプライバシーやその他の権利を保護するよう、ご注意ください。

©2023 Hikvision Digital Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

- ブラウザにカメラのIPアドレスを入力し、接続します。
- ユーザー名とパスワードでログインします。



- 『VCA設定』 をクリックします。



- アプリケーションの選択画面で『スマートイベント』を選択します。
- 『次へ』をクリックします。

① アプリケーションを選択

② アプリケーションの設定

スマートアプリケーションまたはイベントの詳細設定を完了してください。



一般設定



スマートイベント

現在の設定が実際の要求を満たして...



- 『スマートイベント』をクリックします

侵入検知

ラインクロス検知

領域侵入検知

領域退出検知

放置手荷物検知

持ち去り検知

① ルール設定

警戒スケジュール…

⑤

②

有効 

ルールを変更する前に、設定を保存してください。

ルール設定

+ 追加

ルール1

④

検知対象

人物

車両

その他

Threshold

5

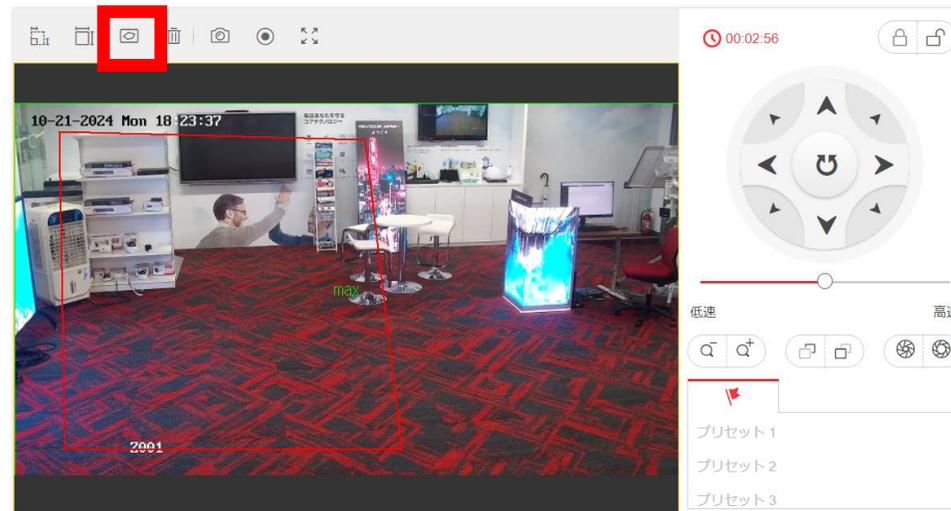
s

感度

50

保存

③



- 『侵入検知』タブをクリックし、スライドボタンを『有効化』します。右側の画面上で、分析対象となるエリアを選択します。 ※四角形の頂点は左クリックで指定します。最後は右クリックします。
- 検知の対象として『人物または車両、その他』を選択します。
- 『警戒スケジュール』タブをクリックします。

侵入検知

ラインクロス検知

領域侵入検知

領域退出検知

放置手荷物検知

持ち去り検知

ルール設定

警戒スケジュール…

警戒スケジュール

警戒スケジュール

編集

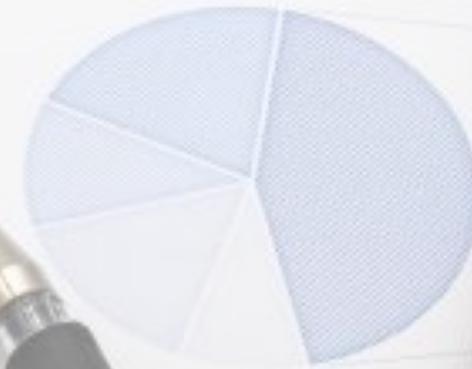
リンクメソッド

音声リンク 電子メールを送信 監視センターに通知 FTP/メモ리카ード/NAS へのアップ... 追跡リンク アラーム出力をトリガー  すべてを選択 A->1  A->2録画リンケージ  すべてを選択 A1

保存

- 『追跡リンク』のスライドボタンを有効化します。
- 画面右上の『詳細設定』をクリックします。

# 自動追尾（追跡リンク）の 詳細設定



## ← 詳細設定

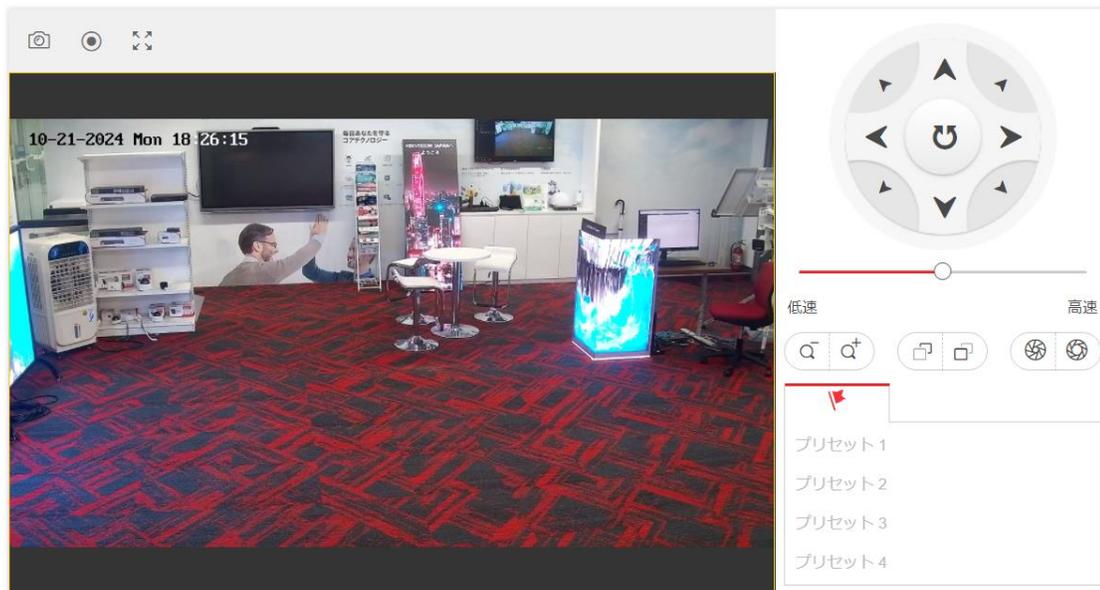
## スマート追跡パラメータ

チューニングモード 

ズームコントロール ターゲットフレームごと ▾

トラッキングズームの比率  50 ▾有効性が低い場合は追跡が停止す...  49 ▾有効性が低い場合は追跡速度が下...  30 ▾追跡継続時間  300 sec ▾スマート追跡パラメータの復元 

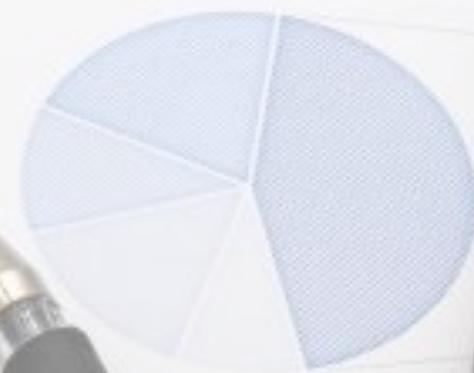
## オーバーレイ

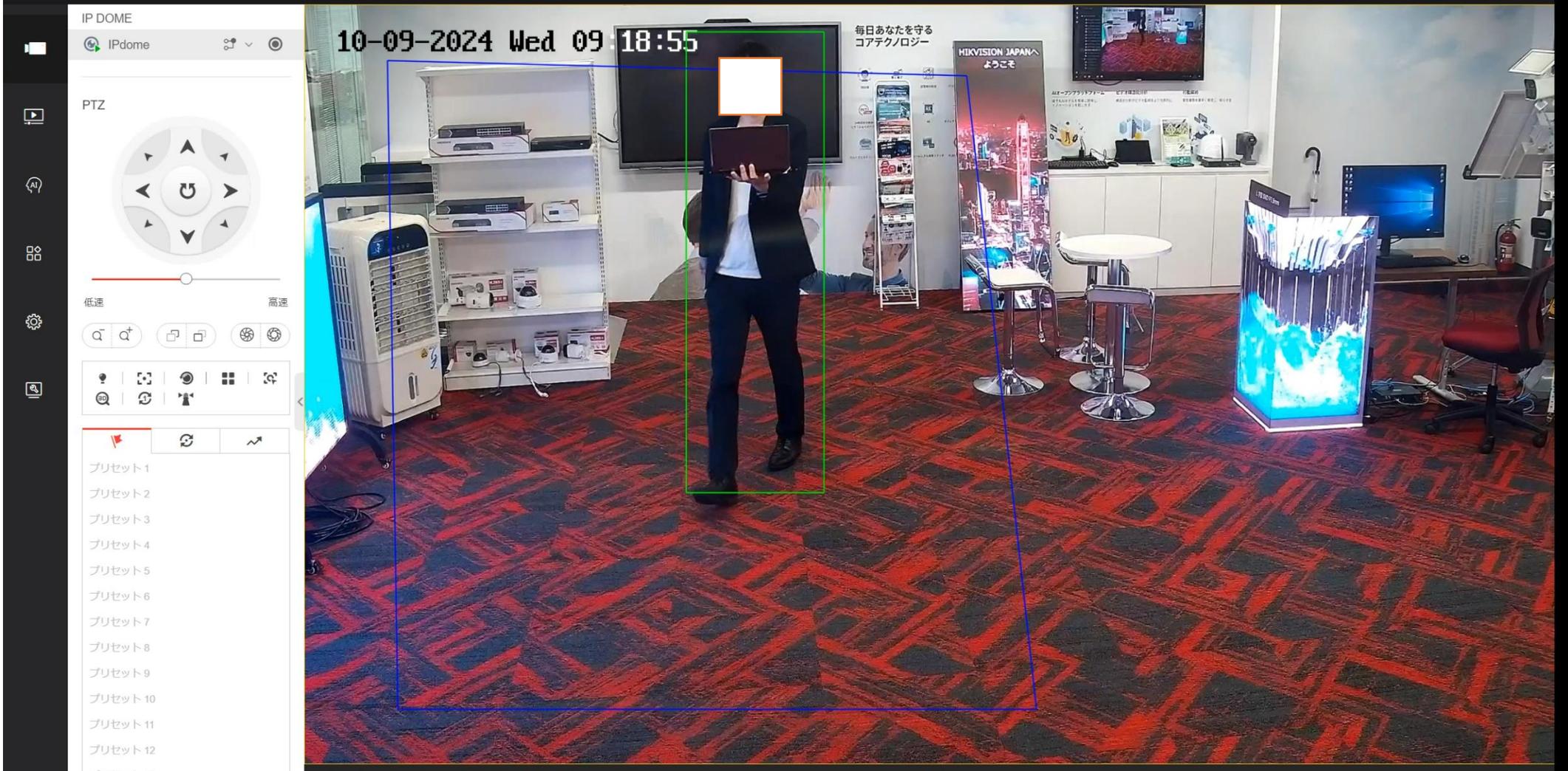
アラーム画像に対象情報を表示 アラーム画像にルール情報を表示 

- 追尾する“時間の長さ”など設定することができます。
- 設定後は、『保存』を押下します

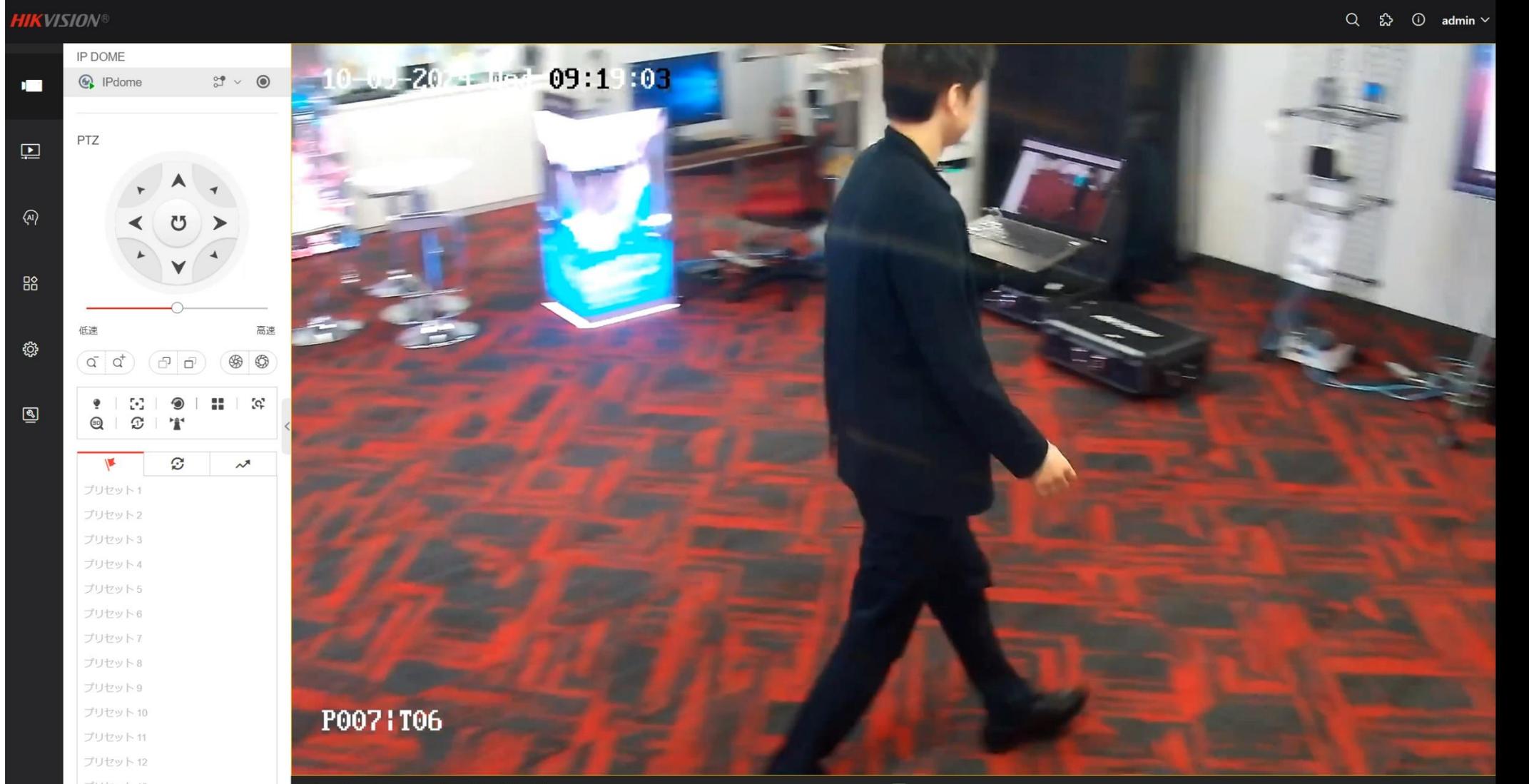
- 詳細パラメータでは、トラッキング設定とキャプチャ設定が利用できます。
- **チューニングモード**
  - このモードはプロフェッショナルユーザー専用です。一般には利用しません。
- **追跡パラメータ ズーム制御:** 2つのモードが利用可能です。ターゲット フレームまたはカメラの傾斜角度によって制御されます。
  - ターゲットフレーム別: 追跡対象の周りには仮想フレームがあります。デバイスはフレームと追跡ズーム比に応じて適切なズーム比を計算します。値が大きいほど、ズーム比が大きくなります。
  - 傾斜角度による調整: デバイスはカメラの傾斜角度に応じて追跡ズーム比を計算します。
- **有効性が低い場合は追跡を停止するまで待機:**
  - 有効性は、カメラが追跡を継続するかどうかを判断するのに役立つ内部パラメータです。このパラメータは、有効性が低い場合にカメラが戻るまでの待機レベルです。値が大きいほど、待機時間が長くなります。
- **有効性が低い場合は追跡速度を下げるまで待機:**
  - 有効性は、カメラが追跡速度を下げる必要があるかどうかを判断するのに役立つ内部パラメータです。このパラメータは、有効性が低い場合にカメラが追跡速度を下げるまでの待機レベルです。値が大きいほど、待機時間が長くなります。
- **追跡期間:** 追跡期間が設定値を超えると、カメラはターゲットの追跡を停止します。
- **スマート トラッキング パラメータを復元:**  
スマート トラッキング パラメータをデフォルト設定に復元します。

# 動作確認





- 侵入検知を設定したエリア内に人物が入ったことを確認します。



- 正しく、自動追尾（追跡リンク）できることを確認します。

## • 注意点

自動追尾による撮影には課題もあるため注意が必要です。

特定の被写体を追尾することで、シーン全体を撮影することが難しくなる場合があります。例えば、被写体 A を撮影している場合、被写体 B が画角に入らないリスクがあります。

広角レンズとズームレンズの2つを搭載したTandemVuカメラのご利用を推奨いたします。

TandemVuカメラは、特定の被写体（人物）を追尾しながらズーム撮影すると同時に、広角レンズでシーン全体を捉えることが可能です。